

高岡ケーブルネットワーク番組審議会（2012年9月）

1.開催日時 2012年9月4日（火）

2.場所 高岡ケーブルネットワーク 2階会議室

3.出席者

上野慶夫 洋遊会代表（高岡市教育委員）
加藤昌宏 金屋町自治会長
晒谷和子 高岡市立博物館長（市民文化振興事業団事務局長）
島崎 勉 高岡市経営企画部広報統計課長
辻 やす子 地域女性ネット高岡会長
中島利明 北日本新聞特別論説委員（高岡法科大学非常勤講師）
中村喜進 高岡御車山保存会理事

【高岡ケーブルネットワーク】石丸昌之専務取締役、森田和明取締役、田中勇人制作部長
※中島利明委員長、加藤昌宏副委員長

4.議題

(1) 2012年2月～8月コミュニティ番組の実績

- ・番組ダイジェスト視聴（高岡いいですね～宣伝社、まんようせん体操）
- ・質疑応答、意見交換、今後のコミュニティ番組について

(2) 第2コミュニティチャンネル導入について

- ・概要説明（デモ20分）
9chは自主制作番組中心、12chは行政情報主体の番組
雨晴海岸のライブ映像を122chで配信
過去の番組や見逃し番組が見られる最新型VODを9chに導入
- ・質疑応答、意見交換

5.審議で出された主な意見

- ・地域の身近な賢者を取り上げた番組を作って欲しい
- ・地域により密着した情報や歴史の新しい情報を発信してほしい
- ・番組を貸し出したり学校の授業に活用したり、もっと外へ出す工夫を
- ・自分の町が変わっていく姿が見えるような企画を
- ・タブレット端末などで番組が気軽に見られるようにすべき
- ・過疎化や通学路の問題、いじめ問題なども取り上げては
- ・祭り当日の中継だけではなく、本番までの過程を取り上げてほしい
- ・町名の由来など歴史を取り上げた番組を制作しては
- ・VODを家の外でも見られるようにしてほしい
- ・防災情報は最優先にほしい
- ・豪雨のとき災害情報を放送してほしい
- ・30年後の高岡市のためになるような番組を作るべき
- ・歴史都市指定を追い風に、歴史に関する番組作りをしてほしい